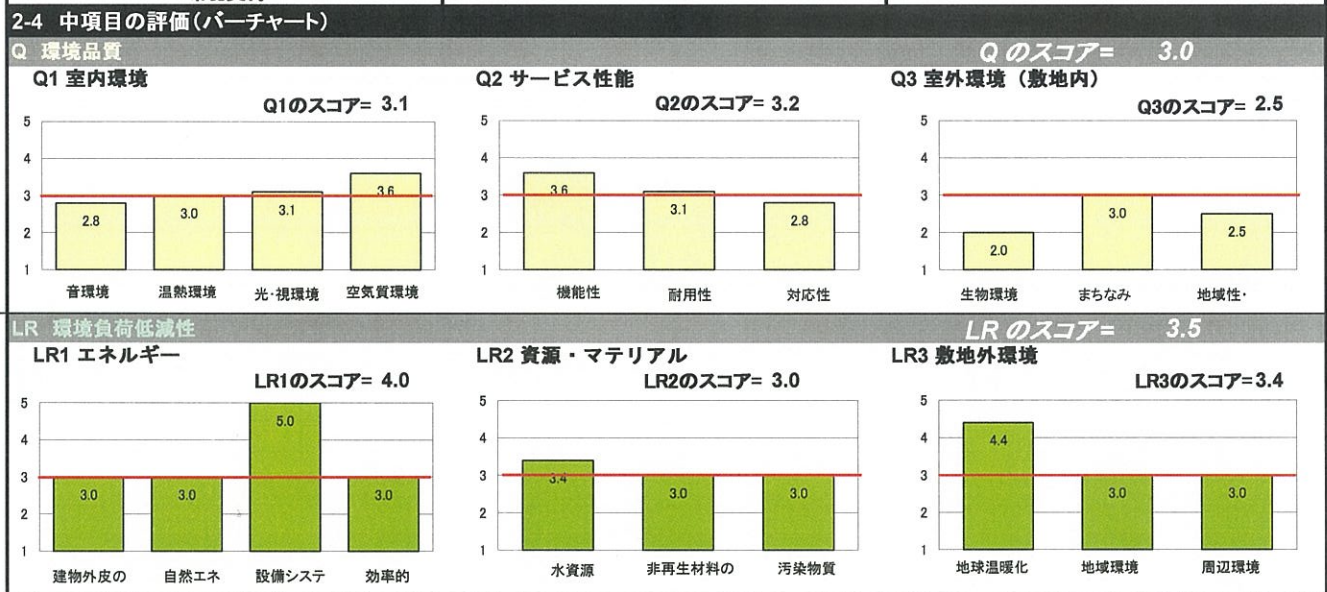
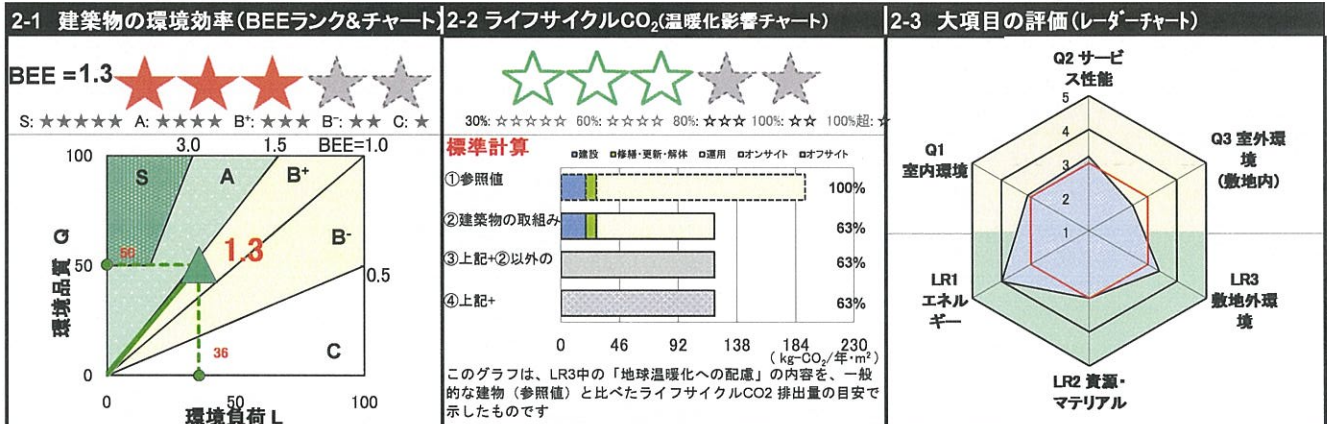


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファスマート東福原Ⅲ	階数	地上10F
建設地	鳥取県米子市東福原四丁目520-3	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、防火指定なし	平均居住人員	158 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年11月22日
敷地面積	1,677 m ²	作成者	藤澤 敏典
建築面積	507 m ²	確認日	2018年11月22日
延床面積	3,770 m ²	確認者	藤澤 敏典



3 設計上の配慮事項		
総合 入居者の快適性に配慮した		その他 特になし
Q1 室内環境 ホルムアルデヒドが発生しない建材を採用	Q2 サービス性能 光回線を採用	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー BEI値0.76と省エネ性に配慮	LR2 資源・マテリアル 節水型便器を採用	LR3 敷地外環境 LCCO2=4.4

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される